



アミューあつぎ駐輪場の有料化に関する意見交換会

令和7年2月25日（火）午後7時から
市民交流部 生涯学習課

案件（1）

アミューあつぎ駐輪場の有料化 について

目次

- 1 駐輪場の概要
- 2 現状と課題
- 3 改善の方法
- 4 管理運営手法と料金設定の考え方
- 5 市民参加
- 6 有料化の時期

1 駐輪場の概要

開場時間	午前8時30分から午前0時30分まで
収容台数	自転車84台、バイク6台（125cc以下）
管理体制	「アミューあつぎ運営管理業務」において、午前8時から午後10時30分まで警備員を配置し、場内の整理や自転車の出し入れの補助を行っている。
管理経費	年間 約8,000,000円
利用料金	無料

2 現状と課題

- (1) 通勤、通学等、長時間目的外利用
- (2) 過剰な収容台数による利用者からの意見
- (3) 複合施設の駐輪場との整合性
- (4) 受益者負担の観点から、他の有料駐輪場利用者との公平性
- (5) 市有財産の有効活用
- (6) 屋外のため大変厳しい労働環境

【参考】駐輪台数調査
(調査期間：令和6年9月1日から9月30日まで)

項目	台数	天気
ピーク時最多駐輪台数	174台	晴
ピーク時最少駐輪台数	55台	雨
ピーク時平均駐輪台数	131.9台	—

※ピーク時：17時

3 改善の方法

自転車の前輪をロックして駐輪させる「電磁ロック式駐輪場システム」へ変更し、24時間利用可能な無人駐輪場として管理、運営することで、過剰な駐輪や長時間目的の外利用を抑制し、施設利用者が駐輪しやすい環境を整備します。

また、有料化により受益者負担の観点から、行政サービスの公平性が確保されるほか、市有財産の有効活用を図ることができます。

4 管理運営手法と料金設定の考え方

- (1) 管理運営手法は「貸付」を選定
- (2) 事業者には施設北側を貸付け、事業者が運営を行い、収益の一部は、市の収入
- (3) 運営事業者は、プロポーザル方式で決定
- (4) 利用料金は、近隣の駐輪場等の料金を参考に決定
- (5) 駐輪後、一定の無料時間を検討
- (6) 8階の子育て支援施設を利用する、お子様連れの利用者の利便性に配慮した駐輪場の配置等を検討
- (7) 利用時間は24時間

5 市民参加

- (1) 行政改革調査委員会（令和7年2月14日）
 - (2) 意見交換会（令和7年2月25日）
 - (3) パブリックコメント
（令和7年4月28日から5月27日まで）
- ※このほか、利用者アンケートの実施
（令和7年2月13日から2月28日まで）

6 有料化の時期

令和7年12月下旬（予定）

